

7月



暑さも日々増していき、本格的な夏の季節もすぐそこまで来ているようです。

つくし組での園生活も3ヶ月が経ちました。最近では、自ら食事のエプロンを汚れ物袋に入れたり、オムツやズボンを自分で下ろしてみようとしたり…と、率先して身の回りのことに取り組もうとする姿が見られます！ また、朝の会では、「おはようのうた」を保育者と一緒に身振りをつけながら歌ったり、出席確認で名前が呼ばれると、元気に「はい！」と手を挙げて返事をする姿も見られます♪

子どもたちの日々の成長を見逃さず、保護者の方と喜びを共有していきたいと思ひます。

今月の目標

- ・保育者と一緒に、身の回りのことをやってみようとする。
- ・水遊びの心地よさを知り、夏ならではの遊びを楽しむ。

7月の歌

- ・ たなばたさま
- ・ きらきらぼし
- ・ アイアイ

つくし組の好きな遊びをご紹介します♪

- ・ **園庭遊び** 外で遊ぶことが好きなつくし組の子ども達！ 一本橋や太鼓橋に挑戦したり、保育者と「待て待て～」と追いかけてっこをしたりして楽しんでます♪
- ・ **シール貼り** シール貼りのコーナーを作ると、みんなやって来るほど大好きです♡自分で台紙から上手にはがし、ぺたぺた貼っています！
- ・ **リズム遊び** 日中の活動や帰りの会前に少し取り入れているリズム遊び。中でも、『うさぎ』と『あひる』が人気です！ 保育者や帰りの会を一緒に行うたんぼぼ組をマネしながら体を動かしています☆



いろいろなことに興味津々で取り組むつくし組の子ども達！これからも、たくさんの遊びを経験できるように活動に取り入れていきたいと思ひます♪

好奇心旺盛なこの時期。気づけば、テーブルの上に登ろうとしたり、食べ物で遊んだり…。注意する場面も出てくると思ひます。そんな時の、伝え方とポイントをご紹介します！

① 子どもの目をしっかり見る

他のことをしながら伝えても、子どもに響きません。子どもと視線の高さを合わせて伝えましょう！

② いつもと違うトーンで伝える

いつもより低めの声で、真剣な表情で！ 笑いながら注意しても、反応してくれると思ひ、繰り返すことがあります。

③ 簡潔に伝える

長々と話すと、“なにがいけなかったのか”分からなくなってしまいます。短い言葉で簡潔に伝えることが大切です！

☆ポイント☆

- ・ 注意する前に、「これが楽しいんだよね。でも、いけないんだよ。」のように、子どものやっていることに共感することが大切です！ 子どもは、自分のことを分かってもらえたと感じます♪
- ・ 玩具を繰り返し投げてしまう時には、投げてよいボールを準備したり、食べ物で遊んでしまう時には、粘土や寒天などの感触を楽しめるものを用意したり…と、別の方法でその活動ができるようにするのもよいですよ！
- ・ 同じ出来事に対して、叱ったり叱らなかつたりすると、子どもは混乱します。一貫性をもって接しましょう！
- ・ 上手にできた時には、「お母さん/お父さん嬉しいよ！」「えらいね！」とたくさん褒めてあげましょう♡



繰り返し何度も伝えることが一番重要です！ 保育園と家庭で協力して頑張りましょう☆ 何かあったら、いつでもご相談ください☆